

えひめのくらし

— 生計費モニター — 通信 —

NO. 108

2005年2月1日発行

2005年もはや2月となりました。1月分のデータの提出ありがとうございました。また、12月分には後のページに掲載していますように昨年のモニターのみなさんから1年間つけ続けての感想が多く寄せられました。今年も1年後、つけ続けてよかったとの声が多く届くのを期待しています。

さて、到着している1月分のデータを拝見しましたが、家計簿の記帳について以下の点、改めてご確認ください。

- ・商品の消費税額は昨年4月より内税表記になっています。昨年は移行期でもあり消費税額の記入欄がありましたが、今年からは設けていません。消費税が外税の場合でも商品価格に加えてください。
- ・税金・社会保険料は給与明細書などによりきちんと分けてご記入下さい。不明の場合は各自の職場に可能な限りお問い合わせ下さい。
- ・その他（収入、消費支出、非消費支出）の欄のご記入が多い方がいますが、あらためて費目の確認をお願いします。他に費目わけできる分はないでしょうか？
- ・預貯金預け入れや引き出しは収入にも支出にも入れないで下さい。

本来、家計簿の記帳はあまり細かくしなくても家庭のお金の流れがおおまかにでもわかればいいのですが、モニターのみなさんはデータの統一のためご協力をお願いします。

【保険と貯蓄】

生命保険には貯蓄機能が付いている商品が多いため、貯蓄と混同して考えている人もいますが、基本的な仕組みが違うのできちんと区別する必要があります。当然のことながら保険には保障機能がついているため、満期日の受取額を同じにした場合の積み立て額は保険のほうが多くなります。

リスクに備える手段として考えた場合、保険は加入した時点で必要な保障額が約束されており、万一の場合は支払額以上の保険金を受け取ることができます。一方貯蓄は元利金以上の支払いはありませんが自分のために自由に使えます。

保険はライフスタイルに応じた必要保障額を計算して必要以上の保険は見直したほうがいいでしょう。保険は掛け捨てにして貯蓄と切り離して考えるのもわかりやすいと思います。

12がつのデータ (2004年12月分)

世帯の状況

	2003年 12月	2004年 11月	2004年 12月
調査対象数(世帯)	175	218	200
世帯主年齢(歳)	43.5	42.7	43.1
平均家族数(人)	3.7	3.8	3.7
職 種			
公務員	13.1	15.1	14.0
会社員	74.3	70.2	70.5
自営業等	5.7	8.7	8.5
(%)無職	6.9	6.0	7.0
世帯主年齢			
20～29歳	2.3	4.6	4.5
30～39歳	43.4	42.2	41.0
40～49歳	32.6	32.6	31.0
50～59歳	13.7	14.2	16.5
60歳以上	8.0	6.4	7.0

実収入

	2003年 12月	2004年 11月	2004年 12月
合計	986,971	425,575	992,471
給料(夫)	330,769	328,700	317,980
(妻)	24,821	26,067	24,979
賞与(夫)	469,014	4,633	488,210
(妻)	33,624	0	34,328
公的年金(夫)	33,034	0	26,509
(妻)	7,017	0	10,372
自家営業	26,062	21,324	30,099
家賃・地代収入	3,366	3,548	2,965
パート・アルバイト収入(夫)	417	238	150
(妻)	20,665	22,326	28,079
同居家族からの収入	5,393	1,874	3,925
私的年金(夫)	10,507	1,106	5,683
(妻)	1,986	0	1,589
その他の収入	20,297	15,760	17,604

実支出

	2003年 12月	2004年 11月	2004年 12月
合計	653,363	424,927	620,010
消費支出	410,309	305,796	397,452
食費	61,043	57,747	61,688
住居費(家賃・地代)	67,809	40,400	63,635
住居費(その他)	19,681	16,452	16,703
水・光熱費	16,262	14,462	16,846
被服費	17,375	14,884	18,514
保健医療費	10,836	8,459	9,098
美容衛生費	9,299	7,259	9,689
交際費	30,285	12,996	30,426
交通費	3,947	2,549	4,046
通信費	14,423	16,078	14,182
教育費	40,180	33,819	47,046
教養娯楽費	29,450	21,238	20,985
職業・主婦費	48,407	30,514	50,247
自動車関係費	26,866	24,236	25,206
その他	8,233	4,229	8,663
消費税	6,213	475	480
非消費支出	243,054	119,131	222,558
税金	44,808	21,134	50,039
社会保険料	94,784	44,412	96,484
私的保険料	91,085	47,183	64,872
その他非消費支出	12,378	6,403	11,163

別 掲

積立・定期預貯金	140,019	36,883	131,644
----------	---------	--------	---------

再 掲

住宅ローン返済額	53,181	26,965	52,807
住宅以外借入金返済	8,572	3,498	10,095

特別支出

住宅購入費追加金(1件)	2,770,000
自動車購入費(2件)	3,150,670
教材購入費(1件)	551,250

12月のおたよりから

★1年間、無事に提出できてホッとしています。今年は妹の結婚式や友人の結婚式も何人かあって何かとお金がかかった。お祝いはケチケチしたくないし…大赤字だったが仕方のないことだと思う。来年は貯金のできるようがんばろう。毎月つけているとお金の流れがだいぶわかってきた。月単位にこだわらず、年単位で考えられるようになったが、ライフプラン?にはほど遠い。(35才)

★生協の家計簿も3冊目を使い切り、なんとなくですが、家のお金の流れというものが少しずつ見えてきたような気がします。一年目は“私にできるんだろうか…?”という思いだけで何か責務のようなちょっとした堅苦しきから、一日一日の記入が精一杯でした。二年目に“つけ続けるコツ”のようなものを覚え、昨年の家計と比較したりして主人と話し合う余裕ができました。そして、今回の3冊目をつけながら“年間の収支表”(家計簿のはじめの方についている表)にも書き込むだけで各月との比較が見えてきた上に、年末には収支の合計、一ヶ月平均を出すことができ、来年の予算の目安が立ったのです。私にとってはすごくうれしいことです。そして、今年こそはマイホームを、と考えている私たちの夢の指標にもなりました。来年も引き続きモニターに登録しましたので、がんばって…いえいえ力を抜いてのんびりと家計簿をつけていく暮らしを続けたいと思います。(39才)

★今年も1年間続けられた。モニターとして提出することを自分に義務付けていないと途中で挫折してしまう。来年は高3になる娘の大学費用のためにまた節約の日々を過ごさなければ…。いったいいつになったら楽になるのだろうか。(48才)

★1年間家計簿をつけてみて毎日毎月続けることの大切さを改めて感じました。何月ごろに買ったかしら?と探すことも可能で、消耗品の残り具合も知ることができるようになり、予算が立てやすくなりました。また、いつも購入する品物が同じでするので底値を知るにも良かったです。今年の家計簿を参考にして来年からはまず予算を立てて購入した金額を予算額から引いていく方法に変えてみようと考えています。1週間の終わりにあとどれくらい使えるのかが分かればもっと家計の引き締め役に役立つのではないかと思います。(32才)

★2年間つけてみて、だいたいの生活費の流れがつかめたような気がする。まだつけるだけという日が多いが、来年はもっと計画的な家計管理をしたいと思う。

★今年もなんとか1冊を終えてとてもうれしいです。これで2冊目。1年間のお金の流れをつかんで「今月はこれくらいは要る」という心づもりをもって生活し記入できました。さて、来年は3冊目。節約と貯金、ローンの繰上げ返済にむけた大切な1冊の完成のためにがんばります。(31才)

★無事1年つけ終えることができよかったです。2005年はますます厳しくなるかと思いますが、無理なくムダなく楽しく家計管理をがんばりたいと思います。(33才)

★家計簿モニターになって1年間頑張ってきて本当によかったです。お金の流れがよくわかり、家計簿をただつけるだけでなく、他のモニターさんとの比較もできてとても参考になりました。来年もモニターに登録したので、よりムダ使いをなくして節約につとめたいと思います。ちなみに今年1年間で100万円貯金できました。(32才)

★今年は娘の幼稚園入園があり、これから10数年、どんどん教育費が出て行くんだなーと実感させられました。今年から初めて生協の家計簿をつけ始めました。始めのうちは毎日記帳するのが楽しかったのですが、途中、何日も何週間もつけない日があり、挫折するところでした。来年は365日、きっちりつけられることを目標にしたいです。(28才)

★一年無事提出できました。今までずっとレシートがたまっただけで一年を終えていたのですが、今年はモニターになったため、とても励みになり家計簿をつけられました。一時はマイナス60万近くになりましたが、結局マイナス19万円。一ヶ月だと16000円で1年終了しました。これをどう節約するかが来年への課題です。貯金もどんどん減っているし、来年はこの今年のデータを

生かしてなんとかプラスで終わりたいと思います。(41才)

★はじめての家計簿モニターでしたが、なんとか一年提出できました。今までも家計簿をつけていましたが、きちんと一年はなかなかつけられませんでした。やはり起源があるとやれるものだと思います。来年はもう少し目標と具体的な対策を考えて、節約していきたいと思います。(35才)

★無事、1年間記帳することができました。生協の家計簿は初めてでしたが、今まで通帳預入や引出し分があいまいだったが、これできちんと管理でき、お金の流れがよく分かりました。年末にきて新車を購入し、貯金をくずしてしまいました。来年は大きな買い物をひかえ、貯蓄にはげみたいと思います。(32才)

★1年が終了しました。12月はボーナスが入り収入が増えたけれど、年末準備やお歳暮他出費も多かったです。1年の合計をしてみても本当にびっくりしました。今まで気にしたことなく使っていて、収支の金額も始めてきちんとした数字を見た感じの私です。よく生活してきたなあ…。でももうちょっと考えた生活していたら今頃はもう少しためられているはず。借金がないだけましとはいうものの…。などなどたくさんの反省のもと、来年も頑張ってみようと思っています。(35才)

編集 愛媛生計費調査委員会
発行 えひめ勤労者生活情報センター
〒790-0066 松山市宮田町132
TEL 089-933-2871

愛媛県生活協同組合連合会
〒790-0952 松山市朝生田町3-1-12
TEL 089-931-5207